

Japan

代表：小菅啓子

Email: keikosuge@hotmail.com

www.agapeworld.jp.org (日本語)

Tel: 045-262-9471 (自宅)

090-266-3390 (携帯)



England

代表：恵子・ホームズ

Email: agape.kingdom@gmail.com

www.agapeworld.org (英語)

Tel: +44 (0) 20-8686-2478 (自宅)

+44 (0) 7968-057-059 (携帯)

本当に暑い日が続いた今年の夏でしたが、元気でお過ごしでしょうか。皆様が、アガペ・ワールドを心に留め、ご支援を続けて下さっていることを、アガペ・ワールド一同、心から感謝しています。

英国での活動報告

・今年の6月、榎本さんご夫妻（和能さんと周子さん）が英国を訪問されました。ご夫妻は三重県熊野市に住んでおられ、アガペ・ワールドのメンバーとして20年間にわたり活躍されています。この間、22人の元捕虜やその家族の方々が榎本家でホームステイして来ました。ですから今回の訪問では、多くの関係者と再会し、近況を語り合う楽しみがいっぱいありました。周さんは活発な方で、エアロビックスを教えています。また料理がお好きで、ケーキ作りの腕は知る人ぞ知るプロ級の腕前。ご主人の和能さんはいくつかの高校の教頭をされてきて、長い間単身赴任が続いていました。今年退職されたので、とうとう待ちに待った英国旅行を二人で楽しむ時が来たというわけです。

お二人は、元捕虜の娘さん夫婦、アネットとコリンの家に2週間ほど泊まり、また別のご夫婦の家に2晩泊まり、我が家にも3泊されました。

元捕虜関係者から喜ばれ、愛されているお二人が来るというので、よく我が家で行っている“ランチオン・パーティ”をすることにしました。元捕虜関係者に Email や電話、手紙でこの計画を知らせました。当日は30人以上の仲間が近くからも遠くからも集まりました。去年和解の旅に参加して日本を訪れたサムも来ました。彼は息子のピーターと3時間かけて電車を乗り継いで来てくれたのです。彼は大好きな周さんをハグし続け、歓声をあげていました。その日集った方の中には4人の元捕虜のおじいちゃんたちがいました。日本人も集まりました。一番人気のあった食べ物はカレーでした。

・6月には、晴恵さん、フランチェスカ、そして私はウエールズのバイロンとイオナを訪問しました。バイロンの10歳年上のお兄さん、リンは元捕虜でした。捕虜はボルネオのサンダカンからラナウまで行進させられました。死の行進を生き抜き、ラナウまでたどり着いた数十人はそこで射殺されました。その中にリンがいました。リンは優しく、正直なクリスチャン青年でした。父親が病気で寝たきりでしたから、バイロンは兄を父のように慕い、頼っていました。その兄が日本人によって無残な死を遂げたことを知り、クリスチャンであっても、日本人を赦すことはできませんでした。しかし、2003年にアガペの和解の旅に参加し、日本人との交流を通して、日本人を赦すことができました。アガペ・メンバーは時折バイロンとイオナを訪問し、数日泊めていただいています。



バイロンの兄、リン

バイロンとイオナ



・6月30日の日曜日にベッドフォードの近くにあるエプストウという教会で、元捕虜たちのための今年で最後となる追悼式が行われました。私は友人のマリオンと共に出席しました。300人ほどの元捕虜関係者が参列していました。新しく出会った人たちも多かったのですが、みなさんはとても親切に接してくれました。アガペを始めたころに出会った「冷たさ」はありませんでした。数年前に捕虜たちを記念して植樹した苗木が大きく成長していました。

・7月5日の夕べ、ロンドンの日本大使館で元捕虜関係者と日本人との和解のレセプションがありました。日本大使館は、毎年このようにしてアガペの活動をサポートしてくれています。多くの元捕虜関係者が出席し、いつも楽しいひと時を過ごしています。今では多くの元捕虜の方々が亡くなってしまいましたが、家族の方々が世代を超えて参加していて、参加者人数は増えています。このイベントに参加するために、英国西北部に住む元捕虜の娘ジェニーとご主人のマーティンが我が家に来て数日泊まりました。彼らは父親が捕虜として働かされていた宇部への訪問を願っています。とても素敵なお夫婦です。

・6月には、母親が元民間人抑留者だったマーガレットが、母親のことを詳しく知りたくてEmailで問い合わせてきました。そこで、英国の西部に住んでいる彼女とご主人のデイビッドさんを訪問しました。私たちには彼女の母親のことは知る由もありませんでしたが、訪問して話し合ううちに私たちはすっかり親しくなりました。母親が日本人を非常に憎んでいるということでした。彼女は痴呆症のためケアホームにいますが、私たちは彼女も訪問しました。会ってくれるかどうか分からないとのことでしたが、祈って行くと、会ってくださりとても親しく話げできました。ちょうどその日はその方の調子のいい時でした。
神に感謝します。

来年の和解の旅

私たちは来年の10月に「心の癒しと和解の旅」を計画しています。参加を希望されている人たちが10人ほどいますが、経済的な理由で参加が難しい人たちもいます。来年のはじめごろには希望者をはっきりさせたいと思っています。その時、通訳、ショッピングなどの手伝い、コンピューターの手伝い、その他いろいろな雑用の手伝いなどができる方の協力を募っています。また経済的な協力もどうぞよろしく願いいたします。手伝っていただける方は、どうぞE-mail、電話、手紙でご連絡ください。

慶応大学での講演日程

今、私は日本にきています。10月3日には慶応大学（三田）で講演させていただきます。夕方の6時から8時までです。お時間がございましたら、ぜひご参加ください。詳しくは添付のチラシを参考に。ほかでもお話しさせていただきますので興味のある方は、日本代表小菅啓子までご連絡ください。皆様にお会いできることを祈りつつ……

恵子・ホームズ（アガペ・ワールド代表）

Agape World 支援会

〒195-0061 東京都 町田市 鶴川 1-17-9 電話（自宅）：042-810-5481
代表：小堀 洋志、小堀 豊代子 Email: kobori531@jcom.home.ne.jp